

【第1号議案】

令和元年度 事業報告

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで
特定非常利活動法人笠松を語り継ぐ会

1 事業実施の方針

笠松町の歴史、文化を掘り起こし、それによって地域の元気を創出する事業を行い、国の登録文化財「杉山邸」(下本町)の維持・管理者として、邸宅の有効活用に務めた。また、町が進める「まちの駅」構想に合わせた街の拠点としての役目を担った。

2 事業の実施に係わる事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)	
地域交流事業	杉山邸活用事業	コンサート 展示等の開催					25
		・うたと絵画の集い	6.23	主屋	11人	町内外住民 49人	
		・杉山邸ライトアップ	8.15中止				
		・着物まつり	11.2~4	主屋	のべ12人	町内外住民 98人	
		・節分会茶会	2月中止				
		・藤のつる(飾り)づくり	4.22~23	主屋	1人	会員等 38人	
		・子のつる(飾り)づくり	11.25~26	主屋	1人	会員等 59人	
		・「広江嘉吉選手」 常設展示	通年	蔵2階	1人	町内外住民多数	
		・「杉山家の人々」 常設展示	通年	主屋2階	1人	町内外住民多数	
		・「名画ギャラリー」 常設展示	通年	蔵1階	1人	町内外住民多数	
	会場提供	31日	主屋・蔵	各1人	町内外住民多数		
	施設補充	無					
	杉山邸一般開放	176日 (金土日祝お盆 イベント開催日)	主屋・蔵	のべ557人	町内外住民多数		
研修事業	研修会 ・邸内研修 ・町外研修	2月 中止 3月 中止					
その他の事業	・リバーサイドカーニバル 参加 ・名鉄主催ハイキング おもてなし参加	不参加 12.1	邸内外	8人	町内外住民950人		

発刊事業	笠松の歴史を調査し、冊子にまとめる	冊子の発刊 増刷「鮎鯨街道」		杉山 郎	1人	町内外住民多数	34
	機関紙発行	機関紙 「あんたが便利」発行	5回	杉山 郎	1人	会員等各130人	
歴史復活事業	美濃編織の復活	糸紡ぎ、染め、織り 体験	毎週金曜日	杉山 郎	1人	町内外住民 7名	133
	講座、展示開催	「知りたい会」開催 ・養蚕山人どんなん？ ・養蚕山人 ・籠庵と円城寺の人々 ・岡本太右衛門家と杉山家 ・受け継がれる俳諧道統 ・畑繁ぎ堤ウオーク ・本町界隈が輝いていた頃 ・玉堂先生に日本畫を習う ・土岐氏と笠松の接点	6.1	円城寺藤井宅	2人	会員他 25人	
			6.16	杉山 郎	2人	会員他 21人	
			7.14	〃	1人	会員他 25人	
			9.18	〃	1人	会員他 20人	
			10.17	門間近辺	1人	会員他 21人	
			12.4	杉山 郎	1人	会員他 24人	
			12.25	〃	1人	会員他 18人	
2.12	〃	1人	会員他 27人				
	文化フェスタ ①展示	5.11～12	笠松中央公民館	3人	町内外住民 多数		
	出前講座	2回	町内外	各1人	町外住民 多数		
文化財ガイド	町内ガイド	3回	笠松町内	3人	町内外住民 多数		
	邸内ガイド	3回	杉山 郎	3人	町内外住民 多数		
伝統行事の伝承	・五月人形展 ・七夕飾り ・迎春干支展 ・ひな飾り展	4.4～5.17 7.4～7 11.22～24 2.21～3.3	杉山 郎 〃 〃 〃	のべ45人 12人 のべ12人 のべ40人	町内外住民334人 町内外住民 多数 町内外住民 170人 町内外住民 735人		
杉山 郎修繕	物置の障子張り替え	12月	杉山 郎	1人	町内外住民 多数		
事業協賛	・鮎鯨街道ウォーク (笠松町文化協会)	中止					
	・おひな様制作 ・絵本「木曾川と笠松」 制作 (笠松町文化協会)	2月	笠松町内	3人	園児・児童 多数		
	・まちの駅 駅長会	11月 第1月曜	笠松町内 笠松町内	2人 1人	町内外住民 多数 町内外住民 多数		

【第2号議案】

令和元年度特定非営利活動に係わる事業会計 活動計算書(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

特定非営利活動法人 笠松を語り継ぐ会
(単位: 円)

科 目		金 額		
I. 経常収益	1. 受取会費			
	正会員受取会費(117名×1,200円)	140,400		
	賛助会員受取会費(20名×1,000円)	20,000	160,400	
	2. 受取寄付金			
	受取寄付金	347,576		
	受取助成金	0		
	留守番ボランティア受入評価益	737,440	1,085,016	
	3. 事業収益			
	地域交流事業収益	125,936		
	発刊事業収益	98,979		
	歴史復活事業収益	87,883	312,798	
4. その他の収益				
受取利息	6			
雑収益	1,000	1,006		
経常収益計(A)				1,559,220
II. 経常費用	1. 事業費			
	(1)人件費			
	給料手当	0		
	留守番ボランティア評価費用	737,440		
	人件費計	737,440		
	(2)その他経費			
	地域交流事業費	25,854		
	発刊事業費	34,830		
	歴史復活事業費	133,726		
	その他の経費計	194,410		
	事業費計		931,850	
	2. 管理費			
	(1)人件費	0		
	人件費計	0		
	(2)その他経費			
	会議費	14,714		
水道光熱費	127,018			
通信・印刷費	32,109			
文化協会費	25,400			
備品・消耗品費	38,376			
減価償却費	41,402			
雑費	12,220			
その他の経費計	291,239			
管理費計		291,239		
経常費用計(B)				1,223,089
当期正味財産増減額(C=A-B)				336,131
前期繰越正味財産額(D)				589,967
次期繰越正味財産額(C+D)				926,098

令和元年度特定非営利活動に係わる事業会計

貸借対照表

令和2年 3月31日現在

(単位 円)

科 目	金 額	額
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金・預金	898,494	
未収金	0	
流動資産合計		898,494
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
器具・備品(音響機器)	27,604	
(2)無形固定資産		
ソフトウェア等	0	
(3)投資・その他の資産		
敷金・その他	0	
固定資産合計		27,604
資産合計		926,098
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金・前受助成金等	0	
流動負債合計		0
2. 固定負債の部		
長期借入金等	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III. 正味財産の部		
前期繰越正味財産	589,967	
当期正味財産増減額	336,131	
正味財産合計		926,098
負債及び正味財産合計		926,098

令和元年度特定非営利活動に係わる事業会計

財 産 目 録

令和2年 3月31日現在

(単位 円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金			
預金(十六銀行 普通預金)	898,494		
流動資産合計		898,494	
2. 固定資産			
有形固定資産			
器具・備品(音響機器)	27,604		
固定資産合計		27,604	
資産合計			926,098
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金・前受助成金等			
流動負債合計		0	
2. 固定負債の部			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			926,098

計 算 書 類 の 注 記

1. 重要な会計方針

計算書の作成は、NPO法人会計基準(2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は定額法で償却をしています。

(単位 円)

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 器具・備品(音響機器)	207,012	0	0	207,012	(注1) 179,408	(注2) 27,604

(注1) 減価償却累計額の算出は以下のとおりです。

①H27年度減価償却額=207,012円÷5(耐用年数)×4/12=13,800円

②H28年度減価償却額=207,012円÷5=41,402円

③H29年度減価償却額=207,012円÷5=41,402円

④H30年度減価償却額=207,012円÷5=41,402円

⑤R元年度減価償却額=207,012円÷5=41,402円

R元年度減価償却累計額=①+②+③+④+⑤=179,408円

(注2) 期末帳簿価額の算出は以下のとおりです。

R元年度期末帳簿価額=207,012円-179,408円=27,604円

(2) ボランティアによる役務の提供

ボランティア評価費用の算定根拠は次のとおりです。

杉山邸留守番ボランティア評価費用

(期間) ①開放日 日数	②延べ時間数 (①×5時間)	③時間給(注3)	④賃金 (②×③)
(H31年 4月1日~R元年9月30日) 88日	440時間	825円	363,000円
(R元年10月1日~R2年3月31日) 88日	440時間	851円	374,440円
(事業年間) 176日	880時間	—	737,440円

(注3) 時間給は厚生労働省が公表している岐阜県内事業所に適用する最低賃金

前事業年度の年間役員名簿

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人笠松を語り継ぐ会

役職名	氏 名	住 所 又 は 居 所	就 任 期 間	報酬を 受けた 期間
理事長	高橋 恒美		平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	報酬無
副理事長	小栗 知津子		平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	報酬無
理事	樋口 あけみ		平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	報酬無
理事	可児 幸彦		平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	報酬無
理事	岩井 英子		平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	報酬無
理事	森 典子		平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	報酬無
理事	藤井 幸子		平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	報酬無
理事	伴 美貴		平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	報酬無
理事	伊藤 幹夫		平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	報酬無
理事	古田 悦子		平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	報酬無
理事	近藤 和男		平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	報酬無
理事	中島 雅彦		平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	報酬無
監事	河合 秀三		平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	報酬無

前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人笠松を語り継ぐ会

氏名

住所又は居所

高橋 恒美
小栗 知津子
樋口 あけみ
可児 幸彦
岩井 英子
森 典子
藤井 幸子
伴 美貴
伊藤 幹夫
古田 悦子

(代表者)